

# 地域密着型通所介護「リハビリデイサービスまな」

## 運営推進会議 議事録【第9回（書面開催）】

日時：令和2年8月 書面開催		場所：リハビリデイサービスまな			
ご利用者様 A様	地域代表 C様		代表	事業所職員	
ご家族様 B様		武蔵野市職員	相談員		

### ◆議題

1. 利用状況について（R2年 7/1 現在）  
利用者の年齢分布 男女比  
介護度分布 家族構成 等
2. まなの活動内容  
4月よりPTが常駐でなくなり、毎回実施していたPTによる個別訓練は無しとなった。リハビリベッド設置の場所に平行棒設置し、任意での歩行訓練・段差昇降等実施。  
また、「総合事業」対応のサービス時間がこれまで1.5時間だったが、3時間に変更。基本、3時間みのプログラム実施となった。  
新型コロナウイルスに伴う利用休止等の影響が稼働率の低下に顕著に表れた。基本的な予防対策の徹底を図っていく。
3. 新型コロナウイルスによる影響、対応等
4. ご意見・ご要望

### ◆議事内容

1. 登録人数は減少。プログラム変更による点も影響していると思われる。年齢構成に大きな変化は無いが、80代後半の方の割合がやや増加している。要介護度別に見ると要介護1・2の方が8割を占めており、総合事業対象の方は減少。男女比は丁度半々となっている。
2. 活動内容は左記の通りPTによる個別訓練を取りやめ、レッドコードでの体操とマシーントレーニングが主要プログラムとなった。
3. 3月より外出自粛に伴う休止者が2～3割出た為、稼働率は減少している。現時点で順次再開しているが、継続してご利用の方の中でも自粛による活動量減少もあってか、体調の低迷・体力低下傾向が見られ、休まれる方が増えている。予防としては消毒・手洗い実施・検温・換気等の基本的な部分での対応実施。マスク着用については、運動時に酸欠・熱中症の危険もある点に留意し、適時声掛けにて対応中。
4. 登録者数の減少はPT不在となった事が大きいようだが、感染予防対策も色々大変かと思う。コロナ禍の影響で体調不良となる高齢者も多いようなので、デイだけでなく、ケアマネジャーの働きかけも大きいかと思われる。コロナ禍でもQOLを保てる場としての役割に期待。体調の変化等の連絡をケアマネジャー等に密にしている点は良い。感染予防の対応等が大変かと思われるが、筋力維持だけでなく気分転換の為にも良い場となり続ける事を期待。 等